



令和6年能登半島地震を 自分事と考える必要な備えをしましょう！

石川県の地震に伴う被害等

今回の地震により石川県では多くの死傷者、安否不明者が出ており、甚大な被害となっています。亡くなられた原因の多くは地震の揺れに伴い家屋が倒壊したとされています。現在も被災し避難所生活を余儀なくされている方々は、ライフラインが途絶し、物資不足の劣悪な環境下で、大きなストレスを抱えながら支援物資の配給を待ち、耐え忍んでいる状況にあります。私たちはこの災害を自分事として捉え、次の大規模災害に備えなければなりません。

備えなければならないことは、2つ。『自分の命を守ること』と『助かった命を守ること』。その備えは次のとおり。事前確認して地震が発生しても後悔しないよう万全な備えをしてください！

自分の命を守ること

- ① 旧耐震基準設計（S56.5.31以前）の木造住宅に住んでいる方⇒住宅の耐震化を検討しましょう。自治体からの補助事業費を受けることができます。詳しくはお住まいの自治体へご連絡のうえご相談下さい。
- ② 緊急地震速報を見聞きすれば、身を守る次の3つの行動をとりましょう。



屋外では物が落ちてきそうな場所から離れることや、古い建物内にいれば屋外への避難も考えるんだよ！



- ③ 今回の地震では、津波到達予想より20分も早く津波が襲来し、家や車が浸水してしまった地区もありました。大きい地震が発生したら、警報等の発表を待つことなく逃げる事!!高台等に避難すること!!

助かった命を守ること

非常持出袋を始め、備蓄食料、身分証明の写し、お薬手帳、着替え、衛生用品等、各家庭で必要なものを準備しておきましょう。